

(別添資料1)

事業所名		多機能型事業所アルピナ				支援プログラム（参考様式）				作成日		2025 年		2 月		28 日	
法人（事業所）理念		自立と共成															
支援方針		・一人ひとりの個性に寄り添い、意思表示や意思決定を見逃さず、「できること」「やってみたいこと」を大切にした支援を行います。 ・アルピナで過ごす仲間や支援者とともに、多様な活動や体験を通して、「今日も楽しかった」「みんなに会えてよかった」を一つでも多く感じられるような支援を行います。															
営業時間		(月～金) 15 時 30 分から 17 時 00 分まで 休学日 9 時 30 分				送迎実施の有無		あり（休学日の送迎は保護者送迎）									
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・在宅生活を過ごす中で必要となる医療的ケアを受けることで、心身の健康を維持しながら、元気に通所できるよう体調を整えていきます。 ・食事や排せつ、衣類の着脱（身だしなみ）など、健康的な生活を送れるための支援を行います。															
	運動・感覚	・活動の中での運動遊び、感覚遊びを通して、基礎感覚を育みます。 ・制作活動を通して、視覚、聴覚、触覚など感覚や感触を刺激し、運動感覚やバランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。															
	認知・行動	・活動や日々の過ごしの中で、言語や動作、数字や季節などの理解につなげられるような支援を行います。（写真や完成した作品などを提示）															
	言語コミュニケーション	・本人の気持ちをくみ取りながら代弁をし、言語化することで語彙力を高めていけるよう支援します。 ・声や視線、身振りサインなどを用いて、意思表示や意思決定ができるよう支援します。 ・不適切な言葉や表現方法に対しては、人やその場に応じた関わり方ができるよう、本児が理解できる方法で時間をかけて支援します。															
	人間関係社会性	・他者とのかわりを通して安心感や信頼感を育み、人間関係の形成や仲間づくりに繋がるよう支援します。 ・遊びを通してルールや役割などを理解し、社会性の発達を促します。															
家族支援		・連絡帳や送迎の機会をご家族と支援者との直接的な情報交換の場としてとらえ、生活における困りごとなどの相談に応じます。								移行支援		・学校やご家族と情報共有を行いながら、ライフステージの変化や将来を見据えた支援を行います。					
地域支援・地域連携		・外出や他事業所との関りを通じ、地域と関わりを持つ機会を図ります。								職員の質の向上		・支援者の資質や意識の向上を図るため、ケース会議や勉強会などの施設内研修を行います。 ・目標設定ワークシートを活用し、評価、達成できるように努力します。					
主な行事等		4月 お花見 5月 外出（バラの鑑賞） 8月 アルピナ夏祭り・ウォータープレイ 10月 アルピナ運動会 11月 樺祭・外出（もみじの鑑賞とお買い物） 12月 クリスマス会 1月 外出（初詣） 2月 節分会 3月 ひな祭り															